

一冊の本から、アイ・ラブ・ピース

島根県教育委員会 委員長

中村俊郎

義肢・装具士と言っても、少し分かっていまいかとも知れませんが、交通事故や病気などによって、体の一部を欠損したり障害を持った人に、義足やサポーターなどを製作し合わせる仕事です。

私は、すでに38年間、この仕事に関わってきましたが、若い頃に京都、アメリカでの下積みそして郷里に帰り創業、無我夢中で過してきました。モンゴルの両足切断の少年との交流もあり、そんな行動や生き方が、'98年に児童文学の村尾靖子さんによって、『草原の風になりたい』として物語になりました。そしてノンフィクション作家の千葉望さんは、『よみがえるおっばい』のモデルにして、幅広く紹介して下さいました。

2年前、この本は、更に映画の大澤豊監督の目に止まり、思いがけず映画化へと進展することになりました。

映画は「アイ・ラブ・ピース」、地雷禍で右足を失ったアフガニスタンの少女と島根の聴覚障害を持つ女性義肢装具士との人間愛が描かれています。私の会社は、舞台となり今春、大勢のスタッフで撮影が行なわれました。

戦争後の、復興をめざすアフガンでのロケは、危険も伴う命がけで、一行の身の安全を祈るばかりでした。無事に終わり、スクリーンに写し出される映像は、私たちに平和の尊さや大切さを教えてくれます。

6,000km、遠く離れた日本の島根とアフガンとを結ぶ新たな友情や交流も生まれようとしています。世界遺産をめざしている石見銀山はバーミヤン遺跡と、シルバーロードによってつながっているのかも知れません。

今、一冊の本の持つ力の尊さ、偉大さを感じています。

県立図書館がより便利になりました

電算システム更新と特別整理点検のため1月中は臨時休館し、ご不便をおかけしていましたが、2月から通常どおり開館しています。休館中に館内の配置替えもあわせて行い、書架を増設しました。リニューアルした県立図書館をぜひご活用ください。

★利用者用検索機が3台増えました

中央カウンター横に3台、郷土資料室・参考図書室・こども室に各1台あります。

また、中央カウンター横に近年(1996.4~1998.7, 2001.1~2003.12)の山陰中央新報の島根県関係記事を検索できる端末も1台設置しています。

★第3一般資料室ができました

学習室の隣に新たに資料室を設置しました。ここには、今まで書庫に保管していた雑誌や企業の刊行物、大学の研究紀要等を並べ、利用者の皆様に直接手にとって見ていただけるようにしました。閲覧を希望される方は中央カウンターまでお申し出ください。

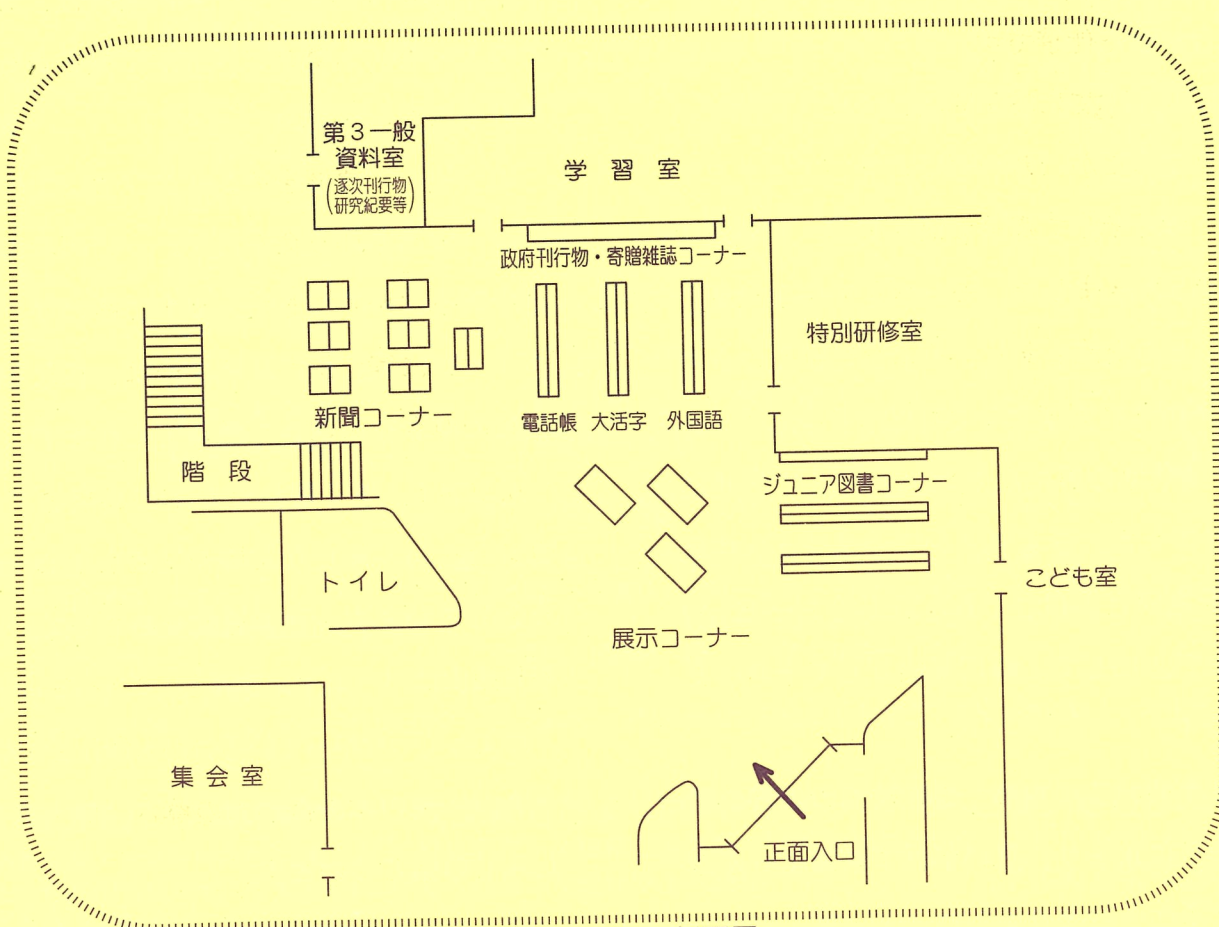
★2階に新聞コーナーができました

1階フロアの新聞コーナー(当週分)に加え、2階にも新聞コーナーを設置し、過去1~3年分の新聞と4紙縮刷版を直接閲覧していただけるようにしました。

★書架が増えました

1階フロアに新たに書架を設置し、2階にあったジュニア図書・大活字本・外国語資料・電話帳を移しました。貸出は中央カウンターまたはこども室で行います。

また、2階の資料室の書架も増設し、雑誌のバックナンバーも一部置いています。



1階ホールの新配置

平成15年度子どもの読書等関係者の 「全体研修・交流会」開催のお知らせ

主催：しまね子どもの読書等推進の会

- 1 目的 子どもの読書に関わる活動をしている人たちの資質の向上と、活動者の拡大を図る。
- 2 期 日 平成16年2月28日（土）～29日（日）
- 3 会 場 島根県職員会館（松江市内中原町52）
- 4 内 容 ☆ 講 演 （講師 上田 由美子氏）
1日目 14:30～16:00 「絵本の力・子どもの力」
2日目 9:30～12:00 「ボランティアの仕事 ―子どもと絵本のかけ橋として―」
☆ 実践発表 1日目 16:00～17:00
①しまね子どもの読書等推進の会 隠岐支部
②人形劇団こすもす（松江市）
③しまね子どもの読書等推進の会 邑智支部
- 5 対 象 「しまね子どもの読書等推進の会」会員及び子どもの読書に関わるボランティア活動をしている人、これからしようと思っている人等
- 6 申 込 先 「しまね子どもの読書等推進の会」県事務局（島根県立図書館内）
TEL（0852）22-5746（子ども室） FAX（0852）22-5728
- 7 申込締め切り 平成16年2月7日（土）

―― 講 師 紹 介 ――

山梨県大月市生まれ。東京女子大学文学部心理学科卒業後、渡米。ニュージャージー州ラトガース大学大学院図書館学校卒業。同州トレントン市立公共図書館児童室に勤務する。

現在、大阪YWCA千里子ども図書室代表。大阪人間科学大学非常勤講師。大阪府在住。

著書に、評論集「子どもと本のかけ橋」、絵本「こっぴこっぴこっぴ」、翻訳「ストーリーテラーへの道」「ちいさなもみのき」「おもちゃ屋のウィロー」等がある。

受賞おめでとうございます

○社団法人・読書推進運動協議会 2003年度優良読書グループ表彰

＊ 玉湯町林地区読書会

昭和51年の発足後、20数年にわたって年5冊のペースで読書活動。
現在の会員は10名。

○島根県読書推進運動協議会 平成15年度読書推進運動功労者表彰

〈個人〉＊ 中原佳与子さん（大和村）

平成6年から9年まで社会教育指導員、平成8年から子育て支援サークル「パンブキン」で読書普及活動支援。

〈団体〉＊ おはなしさんぼ（出雲市）

昭和62年発足。読み聞かせ、紙芝居、ブックトーク、ストーリーテリングなどを地域・学校で実施。

＊ ひだまり（東出雲町）

平成9年発足。小学校・地域イベント・乳幼児対象の読み語り、ブックトークなどを実施。

＊ アリスくらぶ（仁多町）

平成7年発足。読み聞かせを基本に、紙芝居、パネルシアター、ストーリーテリングなど幅広く活動。

2月行事予定

1 日	2 月 休館日	3 火	4 水 親子で絵本を 読み会 15:00~15:40	5 木	6 金	7 土
8	9 休館日	10 成人読書会 13:00~15:00	11 建国記念の日 休館日	12 万葉集を読み会 14:00~16:00	13	14 古文書を読み会(近世初期) 10:00~12:00 お話し会 13:30~14:30
15 しまね文学散歩 10:00~12:00	16 休館日	17	18 親子で絵本を 読み会 15:00~15:40	19	20	21 子どもおたのしみ会 10:00~11:30 古文書を読み会(中世) 13:30~15:00
22	23 休館日	24	25 親子で絵本を 読み会 15:00~15:40	26	27 出雲国風土記 を読み会 13:00~15:00	28 月末休館日
29	 館内展示：新豊に親しむ 					

3月	1 月 休館日	2 火	3 水 親子で絵本を 読み会 15:00~15:40	4 木	5 金	6 土
7 日	8 休館日	9 成人読書会 13:00~15:00	10 親子で絵本を 読み会 15:00~15:40	11 万葉集を読み会 14:00~16:00	12 出雲国風土記 を読み会 13:30~15:00	13 古文書を読み会(近世初期) 10:00~12:00 お話し会 13:30~14:30
14	15 休館日	16	17 親子で絵本を 読み会 15:00~15:40	18	19	20 春分の日 休館日
21 しまね文学散歩 10:00~12:00	22 休館日	23	24 親子で絵本を 読み会 15:00~15:40	25	26	27 子どもおたのしみ会 10:00~11:30 古文書を読み会(中世) 13:30~15:00
28	29 休館日	30	31 月末休館日	館内展示：なつかしの昭和 		

利用案内

- 休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)
年末年始 12月28日~1月4日
図書整理休館(年2回、それぞれ10日間)
 - 開館時間(子ども室の開室時間も同じ)
火曜日~金曜日 4月~9月 9時~19時
10月~3月 9時~18時
土曜日・日曜日 通 年 9時~17時
 - 貸出
冊数...5冊以内
期間...15日
- ※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館だよりはホームページでもご覧いただけます。

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
発行日 平成16年1月20日 FAX 0852-22-5728
ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>